



2021 年度
第 27 号

体育市民連帯 ニュースレター

1
スポーツ報道で
たるんだジャーナリズム
今は NO !



2
” 安山選手の金メダル
剥奪しなければ...
「フェミニスト」だから”
呆れる集団テロ議論



3
個人 SNS まで
注目される
スポーツスター

4
防疫規則違反選手の
年俸全額削減
規則違反夕食の対価
は苛酷だった



5
暮らすのも難しく
... コロナで
オリンピック熱気しおれ

6
コロナの余波
「ANOC ソウル総会」
霧散... アテネに変更

大韓民国スポーツの

根本的変化を

皆さんと共に

作って行きたいです

体育市民連帯と共に

していただけますか？



체육市民連帶論評**スポーツに関わる全ての人間の尊厳を毀損する集団暴力行為をすぐにやめろ！**

2020 TOKYO オリンピック大会の標語は「United by Emotion」(感動で一つになる)である。これはオリンピックが人種、性別、性的指向、言語、宗教、政治色などに関係なく多様性を尊重するという意味を含んでいる。トーマス・バッハ国際オリンピック委員会 (IOC) 委員長は、東京オリンピック開幕に先立って、女性の参加率が 48.8% (最終発表は 48.5%) としながら大会史上最初の「男女平等オリンピック」になるだろうと公言した。しかし、オリンピックでこの期待とは異なることが発生した。

체육市民連帶は 2021 年現在、大韓民国で行われている安山選手のルックス評価に加えフェミニストだとの無差別的な暴力を加える現実に嚴重な事案として認識する。彼らは安山選手が努力し流した汗に正当にその実力を認められて獲得した「金メダルを返納しなければならない」というナンセンスな論理を続けている。自分の行為がどれだけ人間の尊厳を毀損する行為であることかさえ認識できないでいるばかりか、海外メディアでこの事件が扱われて国際的な恥を招いている。安山選手はマスコミの多くの報道の中でも揺れずに堂々と弓を撃って前人未到の 3 冠を達成した。彼女は誰よりも堂々と力を発揮し、十分に拍手を受けて尊重される価値がある。

国家人権委員会の嫌悪レポートによると、「嫌悪」と「差別」は嫌悪の対象となる人や集団に対する既存の差別を再確認し強化することにより、人権を侵害するだけでなく、差別に基づく排除と抑圧の社会構造を拡大・再生産することにより社会を分裂させ、民主的価値を毀損する結果をもたらすとする。また、オリンピック憲章第 4 条は「スポーツがまさに人権である」と言及している。スポーツに関わるすべての人は、そのどんな「差別」や「嫌悪」もしてはならない。체육市民連帶は安山選手を政治的政争の手段とするいかなる行為にも反対し、すべての選手はどんな「嫌悪」や「差別」的状況にも置かれないように保護され尊重されるべきことを主張する。「嫌悪」と「差別」に反対し、放任・放置してはならず、むしろスポーツ活動を通じて、人権が発現されて擁護されるべきである。

コロナ状況と蒸し暑い気候の中で選手たちは苦勞してオリンピックに参加している。大韓民国国民も、彼らの努力を応援している。スポーツで尊厳を毀損する集団的暴力行為が発生しないことを望む。また、大韓体育会と大韓アーチェリー協会も非人権的行為をする一部の集団的暴力行為からすぐに対応と強力な保護措置および再発防止対策を用意することを注文する。

2021. 08. 02

체육市民連帶

01 미디어今日 2021. 07. 31**スポーツ報道で「たるんだジャーナリズム」今は NO !**

2020 東京オリンピック報道で様々な批判が提起され、「スポーツジャーナリズム」に対する基準が高まっている。



東京オリンピック報道の議論はオリンピック開会式の日（7月23日）、ウクライナ、ハイチ、エルサルバドル国に不適切な紹介写真を使ったMBCが叱咤を受けて始まった。去る25日、大韓民国とルーマニアとのサッカー試合でルーマニアの守備がOWNゴールを入れるや「ありがとうマリ、OWNゴール」という字幕を書いたりもした。

26日朴ソンジェMBC社長の謝罪後も同じ日に柔道男子73kg級銅メダル決定戦で、在日同胞3世の柔道代表アン・チャンリム選手が銅メダルを首にかけるとMBCキャスターは「私たちが望んでいた色のメダルではありませんが」と語った。

その他、韓国日報、ニュース1、スポーツ東亜、スポーツ朝鮮など一部のメディアはテコンドー種目で金メダルを取れなかった際に、「ノーゴールド」、「屈辱」、「プライド傷ついた」、「恥をさらした」、「大恥さらし」、「侮辱を受けた」という表現を使ってテコンドー競技のニュースを伝えた。

女性選手について「太極娘子」、「氷の姫」、「キツネのようだ」という表現により性差別だという指摘も提起された。女性選手の髪が短いなどの理由で嫌悪発言が出ている状況をそのまま伝えたメディアに非難が続いた。

東京オリンピック中継発言と報道に批判が提起され続けているのは、それだけ視聴者のレベルが高くなり、中継と報道に対する期待も高まったことを示している。批判基準も△他国の無尊重△勝負主義的な態度△ジェンダー感受性の不在など多様だった。

通常、スポーツと芸能は他の報道分野よりもジャーナリズム基準が厳格に適用されると見られない傾向があった。たとえば有力なメディアグループは「スポーツ00」という系列会社名でスポーツや芸能記事を公開し、より刺激的な記事を吐き出した。「スポーツ00」という空間は、まるで「00ドットコム」のもう一つの名前のように、親会社媒体名では簡単に上げられないアビュージング記事（訳注：同じ記事を少しずつ変えて繰り返し配信すること）や刺激報道を掲載できる場所であるとみなされてきた。

スポーツ記事を楽しむ読者層の好みに合わせてウィットのあるタイトルを選んで、ストレスを発散できるように編集したり、露出が多い女性の写真もたくさん掲載したりする慣行もある。このような脈絡でスポーツ中継はジャーナリズムより芸能の領域とされることもあった。

ユン・ヨジンメディア人権センター常任理事は30日、「オリンピックとメディア」という文でMBCオリンピック中継の問題を指摘し、「日常的に放送を芸能的感覚で扱った」と分析した。続いて「芸能的感覚は楽しさを優先して、面白ければ相手への配慮ではなく差別的嫌悪的要素を加味し、見る人に作り笑いをかもし出すようにする旧時代的な方法を日常的にしていたとしか見ることができない」と指摘した。

ユン理事は「放送、メディアが固定観念を拡散して、どんなにケーブルなどの新しいプラットフォームと視聴率競争をしても、芸能だとしてすべてを“チャラ”にすることから、今こそ抜け出すとき」と指摘した。

あるインターネットメディアの記者は、「もともと記者についての、ジャーナリズムについての評判が基本でもあるが、その中でもスポーツや芸能分野は熾烈だった」とし「スポーツ芸能紙でゴシップ性の記事は最もよく売れるアイテムとして定着した。生まれつきにも刺激記事が多かったようだ」と話した。

この記者は「スポーツ芸能紙報道基準が他の領域の基準よりも後退している部分もあるが、最近では読者がメディアに要求するレベルが高まり、スポーツ、芸能メディアとして無視して行くことができる状況で

はない」とし「例えば死亡や自殺報道の場合、スポーツ芸能メディアといっても慎重に報道するところが増えた」と伝えた。

続いて「読者はどの領域の記事でも問題的内容には強く言い抗議する。また、改善を要求する動きが強まった」とし「全体的にすべての領域でジャーナリズム倫理を求める声が大きくなったのは良いことだ。このような指摘に、より耳を傾けて聞いて記事に反映しようと努力することになる」と述べた。

このようにスポーツ中継の報道に根本的省察と刷新が必要だという指摘が出ている。シン・ミヒ民主言論市民連合事務局長はメディア今日との通話で、「スポーツや芸能分野の報道の場合、多少商業的であっても容認する部分があるなど緩やかな認識があった」とし「スポーツ報道の分野では既存のジャーナリズム教育を受けた記者やPDだけでなく、専門性のため様々な職種の専門家が布陣している。また、スポーツメディアがオンライン中心に活性化しながらインターネットコミュニティの文化などを積極的に受け入れ、既存のジャーナリズムの規範とは異なる形態を示す面もあった」と述べた。

新事務局長は「市民の高い意識にメディアが追いつかず、今回のオリンピック中継で放送事故が相次いだ」とし「私たちの社会全体として人権や男女平等意識レベルがとても高くなった。放送やメディアに表れているすべての領域で高い基準を要求されている」と伝えた。

出典：<http://www.mediatoday.co.kr/news/articleView.html?idxno=214736>

02 韓経ドットコム 2021.07.29

”安山選手の金メダル剥奪しなければ... 「フェミニスト」だから” 呆れる 集団テロ議論



「安山選手は金メダル剥奪しなければならないのですか？フェミニストだから」

2020 東京オリンピックでアーチェリー3冠に挑戦する安山選手に度を超える非難が出ており騒ぎになっている。何人かのネチズンは韓国アーチェリー協会に電話をかけたり、掲示板に安山選手への謝罪と釈明を要求したりして「国家代表に向けたテロから安山選手を守ってほしい」という動きまで出てきている。

安山選手を守らなければならないという彼らは「選手を謝罪させることなく、絶対に反応しないで、度を超えた非難に強力に選手を保護してほしい」とアーチェリー協会に要請している。オンラインで両側の舌戦が続く状況である。

安山選手に対する非難の開始は代表プロフィール写真が公開されてからだった。安山選手のアーチェリーベストにセウォル号追悼バッジがあったが、これを見て一部の極右男性サイトで攻撃を開始したもの。これに安山選手がショートカットヘアスタイルという点、光州女子大に在学中であることを聞いて「安山はフェミ（ニスト）か」という反応と共に奇異な様相が出るようになった。

それだけでなく、まだ個人戦競技を控えた選手の SNS を見つけて悪口と皮肉が込められたコメントを付けたり、DM（ダイレクトメッセージ）を送って、過去に「5兆5億（訳注：精子の数になぞらえて、何か非常に多いことを意味する言葉）」、「ウンエンウン（訳注：小声でつぶやいた時の音）」という表現を使ったとしながら「ナムヒョムを言った（訳注：男性をさげすむ言葉を使った）」という主張までしている。

結局安山選手も SNS のプロフィールに「DM はチェックしない」という説明を追加した。

安山選手の攻撃を最も積極的にする男性コミュニティとして知られているところは、過去に「第2のソラネット」と呼ばれた女性セクハラ掲示板を運営していたところ。今年の初め「収容所」と名付けたセクハラ掲示板が問題になって閉鎖されると、「ウンエンウン」、「5兆5億」などが「極端なフェミが使用するナムヒョム言葉」だと主張してきた。

これらのコミュニティ内でもそれらの単語は以前から使用されていたが、最近の女性はよく使うという理由で「気分が悪いから”ナムヒョム”という定義を下した」という分析が出ている。

安山選手が金メダルを取った後、そのコミュニティには「金を剥奪する必要があるのではないか」という文が掲載され、その文には「金メダルは取ったが広告は飛ばさないのか」、「(税金で与える)年金はもっていない」など同調するコメントが走った。

コラムリストのウィ・グンオは自分の SNS にその議論を伝え、「アーチェリー協会が**性差別主義者たちに謝罪するなという要求で終わってはならない」とし「これまで**から出てきたとんでもない声に力を加えながら、みんなの自意識を目覚めさせた人たちに「あなたたちが作った世界を見て」と言わなければならない」と厳しい忠告を与えた。

また「いくら嫌悪感情でもある程度のボリュームがある声は、公論の場で耳を傾けて議論してみる必要があると安逸な事を言った人に”あなたがたが言った配慮とコミュニケーションのジェスチャーを彼らが継続して小さな勝利の経験にしてきた”と言わなければならない」とし「今、オリンピックの英雄にあんなとんでもない女性嫌悪テロをしているものだ」と現状を分析した。

続いて過去の「ナムヒョム」論争で謝った企業や機関に言及しながら、「答えてやってはいけないことに答え、謝罪したせいでどうだろうと自分たちの言葉を聞いてくれるところだと効能感に酔った嫌悪主義者たちが今、ここまで来た」と「今、髪が短いという理由一つだけで、オリンピックでよくやった罪しかない国家代表選手がテロに遭う事は理由があるように見えるのか」と付け加えた。

出典：<https://www.hankyung.com/society/article/2021072966317>

03 スポーツソウル 2021. 07. 29

[2020 東京]個人 SNS まで注目されるスポーツスター

2020 東京オリンピックが行われている中で、選手たちの SNS まで世界的な関心を受けている。

29 日大韓アーチェリー協会掲示板には“安山選手を保護してください”、“選手に向けたデマとサイバリング（訳注：Cyber Bullying サイバー空間で発生しているいじめ、ネットいじめ）の協会次元の強力な対応を要請します”、“安山選手に対する誹謗中傷を強く処罰してください”などの文が掲載された。

「東京オリンピックアーチェリー2冠王」安山（20・光州女子大）がフェミニストであるため金メダルを返却しなければならないという主張が一部の男性ネチズンたちの間で出たことで、大韓アーチェリー協会に選手保護を促す内容である。

金メダルを返却するように主張している彼らは過去に安山が個人 SNS に「“ウンエンウン” 課題嫌い」「今どき見ない“5兆5億”」、「カタクリムシ」などの言葉を書いたことを取り上げ、安山がフェミニストだと主張した。一部の女性コミュニティで使う韓国男性卑下表現だとして安山が極端なフェミニストだという

論理だ。一部のネチズンたちは安山選手の短い髪について「女子大にショートカット、フェミニストの条件をすべて備えている」と、悪意のある誹謗文を書いた。

アーチェリー協会の関係者は、「大きな試合を控えた安山が試合に集中できるように、誰もが助けてほしい」と語った。

中国に初の東京オリンピック金メダルをもたらした選手も、米国企業ナイキの靴の写真を SNS に掲載したという理由で非難の洗礼を受けている。

去る 24 日、女子エアライフル競技で金メダルを獲得した中国の射撃選手ヤンチェンはこの日のお祝いと応援の代わりにウェイボー（訳注：中国の SNS）を介して非難と嘲笑を受けた。不買運動をしているナイキの製品写真を中国国家代表が SNS に堂々と載せたという理由からだ。

ナイキは人権弾圧議論がある中国新疆ウイグル自治区地域の綿の使用を中止すると発表し、中国ではナイキ不買運動が起こった。

フェンシング準決勝戦の途中、相手の金ジョンファン（38・国民体育振興公団）選手を嘲笑したという論議に包まれたドイツのマックス・ハルトゥン選手の SNS も熱い話題になった。

28 日、日本の千葉幕張メッセで開催された 2020 東京オリンピックフェンシング男子サーブル団体戦準決勝第三ラウンドでハルトゥンは試合相手である金ジョンファンが倒れると、その姿を真似して相手をからかったという指摘が出た。韓国のファンたちはハルトゥンの SNS に悪質な書き込みを残した。スポーツマンらしくない試合運営だという批判と「ヒトラー」、「ナチス」などの文を掲載した。

ハルトゥン選手は自分のソーシャルメディア（SNS）に「オリンピックチャンピオンになったことを祝う」とし「気分を悪くしようとする意図はなかった」と述べた。彼は議論になった行為について「審判に金ジョンファンがタッチした後、倒れる行為を注意しなければならないとアピールしたものだ」とし「嘲笑するとか、からかう意図はなかった」と重ねて説明した。

出典：<http://www.sportsseoul.com/news/read/1055131?ref=naver>

04 スポーツ東亞 2021.07.29

サムスン火災、防疫規則違反選手の年俸全額削減 防疫規則違反した夕食一回の対価は苛酷だった



三星火災は 29 日、選手団 18 人の集団感染の原因となった選手に球団自制懲戒を決定した。2021～2022 シーズン V リーグ 30 試合の出場停止と給与全額削減という超強力懲戒だ。

27 日、韓国バレーボール連盟（KOVO）賞罰委員会の懲戒に続く球団の追加懲戒として該当選手は、8 月議政府 KOVO カップはもちろん、2021～2022 シーズン V リーグ全試合に出場できなくなった。また、

シーズン年俸全額削減は国内プロスポーツ史上類例のない懲戒だ。このような決定が出てきた内部事情もあるだろうが、もし選手が不満を抱いて訴訟を提起する場合、どのような判断が出るかわからないほど強力な懲戒だ。それほど球団は今回の事案を深刻に受け入れた。

これに先立ち、KB 損害保険も 26 日 KOVO の懲戒とは別に 10 試合の出場停止と 50 時間の社会奉仕活動、選手が自発的に要請した年俸 1 億ウォン削減を決定した。

三星火災は、「新型コロナウイルス感染症（コロナ 19）の再拡散および集団感染の厳しい状況の中で防疫上の注意遵守に対する警戒心を高め、再発を防止するために KOVO 賞罰懲戒とは別にその選手に球団独自懲戒を課すことにした。社会的に重大な感染症の拡散雰囲気の中で、球団所属選手の逸脱でバレーボールファンの皆さんに心配をおかけして誠に恐縮であり、再びこのようなことが発生しないように選手団の教育と管理に一層努力する」と明らかにした。

二球団が下した追加懲戒は強力だが、KOVO 賞罰委が決定した 500 万ウォンの制裁金も歴代最高額である。それほど賞罰委員会は今回の事案を深刻に受け入れた。新しいシーズンを控え、他の球団と選手の警戒心を高めるためにも重い懲戒が避けられないと口をそろえた。これを他の種目と比較しても、V リーグのコロナ 19 防疫規則違反による懲戒は強力に見える。V リーグと KOVO のイメージを高めるには明らかに効果が大きいだろうが、選手たちが人権次元でこれをどのように受け入れるだろうか。

出典：<https://sports.donga.com/sports/article/all/20210729/108239225/1>

05 聯合ニュース 2021. 07. 26

“暮らすのも難しく “... コロナにオリンピック熱気しおれ



「前回のワールドカップの時にはチキン注文が非常に多くて家族の助けを借りなければならなかったが、今回の五輪ではそのようなこともないですね。人の関心が確実に少ないです。」

2020 夏季東京オリンピックが 23 日開幕したが、かつてのような祭りの雰囲気は感じられない。

新型コロナウイルス感染症（コロナ 19）事態に生活苦と疲労感の中で延期を重ねて開催された「パンデミックオリンピック」に市民の関心もしおれてしまったという分析が出ている。

◇オリンピック特需失踪... コロナ生活苦に関心「ポッキリ」

チキン店を運営する李（52）氏は、五輪サッカー代表チームの試合が行われた 22 日に合わせて、通常よりも発注量を増やした。押し寄せる注文に備えるため、家族や知人に「一日アルバイト」も要請したが、予想とは異なり、この日の注文はいつもと大きな違いはなかった。

李氏は 26 日、聯合ニュースとのインタビューで「思ったよりも注文がなくて、もしかしたら配達アプリに営業中でないと間違っ表示されたのではないかと確認までした」とし「こうなると今回のオリンピック商売への期待はやめたほうが良さそうだ」と訴えた。

市民もコロナ 19 で困難があまりにも大きく、オリンピックという祭りに関心を注ぐのが難しい状況だと口をそろえた。

恩平区に住む大学院生チョン（32）さんは、「みんなの目の前にあるコロナ 19 や社会的距離置きや暮らしの問題のために、オリンピックに関心を傾けられない」と語った。

城南に住む李（63）さんも「コロナ 19 で落ち着かず、オリンピックに興味が行かない」とし「陽性者数やワクチン接種のニュース以外、他のニュースは目に入らないが、オリンピックも同じ」とした。

崔ジンボン聖公会大新聞放送学科教授は、「経済が困難な時に景気を生かすためにも“オリンピックマーケティング”を積極的にするべきなのに、コロナ19でこれができなくなった」と話した。

また「人々を外に引き出し、集まるようにして、イベントに参加させることができなくなるので、祭りの雰囲気も生きないし、関心も低下した」と分析した。

◇世界村スポーツイベントよりも防疫議論が問題

会社員の李（45）氏は最近、ジムでランニングマシンに乗りながらニュースを見るためにTVをつけたら偶然オリンピック開会式を見ることになった。

過去には、開幕式を見るために日付と時刻を事前に把握しておいた彼だったが、今回の東京オリンピックは大会が開かれるという事実自体を知らなかったと言った。

市民はコロナ19によりオリンピックが1年延期され、最後まで開催するかどうかと時期などが不透明だった点がオリンピックに対する関心を落とすと指摘した。

李氏は、「以前はオリンピック開催前にマスコミでにぎやかに選手たちの準備状況や開催国の陽気な雰囲気を伝えたが、今度はそのようなことは見られなかった」と言った。

彼は続いて「コロナ19によりオリンピックが1年延期されたうえ終盤まで日本が開催を中止したという話が出てきて祭りとは距離が遠い雰囲気になってしまった」と話した。

就職準備生のジン（28）氏も、「最後まで大会を開催するかどうか話が変わり続けて遅れ、見る関心も自然と冷めたようだ」とし「元々イベントというのは予告編が長くなると本編への興味が落ちる」と言った。

スポーツ競技より防疫議論が問題になるのが疲労感を誘発するという意見もあった。

江北区に住む会社員の李（36）氏は、「オリンピックの開会式や競技は見えていないが、福島産の食品を食べないために韓国代表チームがお弁当を別に包むことをめぐり日本で反発があったというニュースは見た」とし「防疫関連論議になった内容だけ知ることになる」と話した。

シン・ホチャン西江大コミュニケーション学部教授は「今回の五輪はコロナ19という危機的状況で地球人の元気な姿を見せてヒーリングのメッセージを伝えることが重要だったが、日本はこの部分が不十分だった」と指摘した。

シン教授は「オリンピックの開催に反発があった自国民を十分に説得できなかったし、独島表記や福島産食材などをめぐる議論なども試合への関心を落とすために貢献した」と指摘した。

◇“一緒に見てこそ楽しいが”...集まり禁止で応援も不可

社会的距離おきと私的集まり禁止措置により、「一緒に見る楽しみ」が消えて残念だという声も出ている。通常、大きなスポーツイベント時は大型スクリーンが設置された飲み屋で「団体応援戦」が繰り広げられる姿も今回の五輪では見られなくなった。

サッカーサークルで活動している大学生の呉（25）氏は、「コロナ状況以前はサークルのメンバー15人位でビールバーに集まってサッカーを見るのが伝統だったが、私的会合禁止措置のため不可能になった」とし「学校周辺でサッカー中継をしてくれていた店もほとんど扉を閉めるか廃業した」と述べた。

会社員のギ（25）氏は、「オリンピックの時には友人・家族と集まってチキンを食べる楽しさがあったが、その楽しさが消えて見られなくなった」とし「コロナ流行が1年以上続いてスポーツ競技への関心もかなり減少した」と言った。

出典：<https://www.yna.co.kr/view/AKR20210726077100004?input=1195m>

06 スポーツ京郷 2021.07.30

コロナの余波「ANOC ソウル総会」霧散...アテネに変更



来る10月26～27日、ソウルで開催される予定の第25次国家オリンピック委員会総連合会（ANOC）総会が失敗に終わった。

ANOCは去る28日、東京オリンピックが開催される東京で執行委員会を開き、ソウルではなくギリシャのアテネで10月24～25日に総会を開くことに議決した。ANOCは韓国の厳しい新型コロナウイルス感染症（コロナ19）防疫指針と変種ウイルスの

拡散などを理由に開催場所を変えたと説明した。コロナ19拡散でノービザ入国を許可する国が減ったこともソウル総会が取消された理由として挙げられる。

ANOC総会は毎年、全世界206カ国の各オリンピック委員会（NOC）代表が参加するイベントで各NOCの懸案を議論し、世界の主要な人事と交流活動を広げる代表的な国際的なスポーツイベントの一つだ。

大韓体育会は、2020年に体育会創立100周年を記念して、25回総会を10月、ソウルのCOEXコンベンションセンターで開くことにした。1986年（5回）と2006年（15回）に続き、韓国で三番目に総会を開催する予定だったが、コロナ19で昨年の総会を1年延期し、今回は開催権をアテネに渡した。

体育会の関係者は、「ANOCが韓国の厳しい防疫基準のためソウルで総会を開くことは難しい旨を伝えてきた」とし「ANOCと接触して来年、再びソウルで総会を開く案を推進する」と明らかにした。

出典：http://sports.khan.co.kr/sports/sk_index.html?art_id=202107300811003&sec_id=530101&pt=nv

07 週間スポーツ関連ニュース

[タッチ！コリア]スポーツには「不労所得」がない

https://www.chosun.com/opinion/touch_korea/2021/07/31/DAM42TOFDPEPPGKNLAU2PPUBE/

KPGA 労組、2日プロスポーツ団体初のストライキ突入 “非常識な経営陣の失策を認めろ”

<https://sports.chosun.com/news/ntype.htm?id=202108020100013990000809&servicedate=20210802>

「窓もない開かなくしたオリンピック監獄」... 陽性・隔離された選手たちの不満爆発

<https://news.imaeil.com/International/2021080213360800883>

東京オリンピックは、最初の男女平等オリンピック？まだしばらく遠かった

https://www.mbcsportsplus.com/news/?mode=view&cate=33&b_idx=99770399.000#07D0

少数者抱えた東京オリンピック... 専門家は、「スポーツ内自省の時間が必要」

http://isplus.live.joins.com/news/article/article.asp?total_id=24117000

人権委、学校管理者の人権リーダーシップ研修開催

<https://www.fnnews.com/news/202108021135453372>

人権侵害 - 不正認識の変更... スポーツ倫理センター、「オンライン」サポーター発足式

<http://osen.mt.co.kr/article/G1111627777>

MBC が台無し祭典の始まり、礼儀はスポーツの基本だ

<http://www.safetimes.co.kr/news/articleView.html?idxno=97971>

「恥は国民の分」海外でも驚いた「ショートカットフェミ」論争

<https://view.asiae.co.kr/article/2021080210572988467>

大邱 2021 年、学校運動部指導者スポーツ人権研修の実施

<http://www.gukjenews.com/news/articleView.html?idxno=2276233>

体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。

私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

**私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と
福祉実現のために努力しています。**

**皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。**

**体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援お願いします。**

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

INFOMATION

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳：佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com